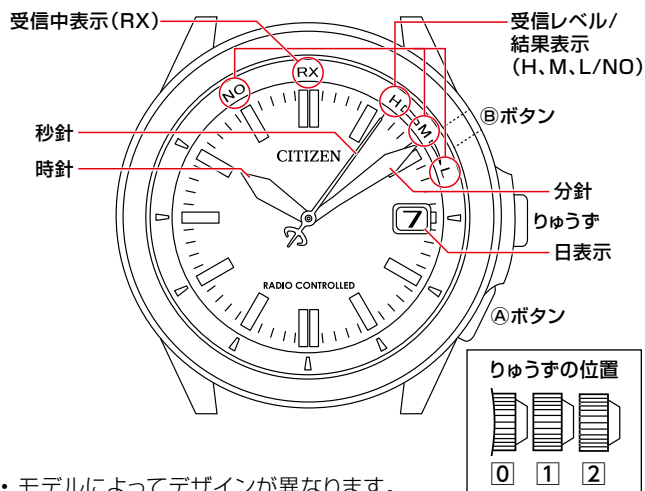


H41* 簡易操作ガイド

- この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- 充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、Webマニュアルをご参照ください。 <https://citizen.jp/support/guide/html/h41/h41.html>

各部の名称



- モデルによってデザインが異なります。
- スケールやベゼルについて、詳細は取扱説明書や、サイトの外装機能についてのページをご参照ください。

受信結果を確認する

この時計は、日本の標準電波を毎日午前2時と午前4時に受信し、時計/カレンダーを自動で合わせます。

1. ①ボタンを押す

秒針が、受信結果（「H」「M」「L」または「NO」）を指します。

表示	受信結果
H	非常に良い環境で電波を受信中または受信したとき。
M	良い状態で電波を受信中または受信したとき。
L	良くない状態で電波を受信中または受信したとき。
NO	受信に失敗したとき。 (手動で受信を行ってください)

- モデルによって、秒針の「先の部分」で指すものと「尾の部分」で指すものがあります。
- 「H」、「M」、「L」の表示は、受信環境の適性を示すもので、時計の受信性能には関係はありません。
- 受信結果を表示して10秒間経過すると、自動で時刻表示に戻ります。①ボタンを押すと、すぐに戻ります。
- 電波を正しく受信しても、受信環境や時計内部処理により、時刻表示にわずかなずれが生じます。

電波を手動で受信する(強制受信)

- 受信が完了するまでに最大約15分かかります。

1. りゅうずの位置を①にする

2. ①ボタンを2秒間以上押し続ける

秒針が「RX」を指し、電波受信を始めます。受信が終了すると、秒針が通常の動きに戻ります。

時刻とカレンダーを手動で合わせる

秒と分を合わせる

この時計のカレンダーは、うるう年を含む2100年2月28日まで、修正不要です。(パーペチュアルカレンダー)

1. りゅうずの位置を②にする

秒針が0秒を指します。

2. りゅうずを回して、分を合わせる

- 分針に連動して時針が動きます。
- りゅうずを素早く回転させると、分針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。
- 日表示が切り替わったときが午前0時です。午前/午後を間違えないよう注意します。

3. 時報に合わせて、りゅうずの位置を①にし、終了する

秒針が動きはじめます。

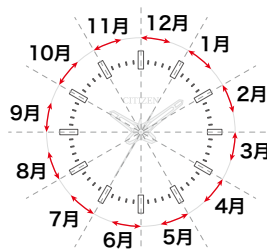
月と年を合わせる

1. りゅうずの位置を①にする

秒針が、現在設定されている年と月を表示します。

2. りゅうずを回して月と年を合わせる

- 月は、時刻の「時」の範囲で示されます。



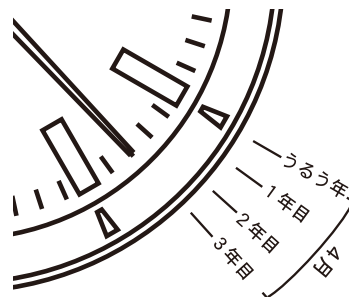
- 年は、うるう年からの経過年数で表示され、各月の範囲内での秒針の位置で示されます。

うるう年からの経過年数については、サポートページに詳しい解説があります。

(例)2015年4月に合わせるときは

4月→4時の範囲

2015年→うるう年から3年目



- りゅうずを素早く回転させると、秒針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。

3. りゅうずの位置を①にして、終了する

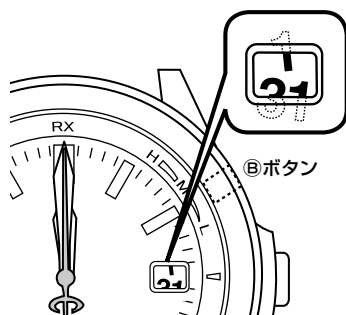
現在の時刻に戻ります。

時針と日表示を合わせる

1. リューズの位置を①にする
2. ⑧ボタンを押す
時針が「正転→逆転→正転」と動いた後、時と日表示を合わせられるようになります。
3. リューズを回して、日表示と時を合わせる
 - 日表示は時針と連動します。
 - リューズを素早く回転させると、時針が連続して動きます。リューズを少し回すと止まります。
 - 日表示が切り替わったときが午前0時です。午前/午後を間違えないよう注意します。
 - 何もしないで10秒間経過すると自動で時刻表示に戻ります。

基準位置を確認する

1. リューズの位置を①にする
2. ⑧ボタンを10秒間以上押し続ける
時針が「正転→逆転→正転」と動いた後、各針と日表示が基準位置を表示します。
 - **正しい基準位置:**
すべての針が12時位置、
日表示が「31と1の中間」
 - 日表示が反時計回りで切り替わる場合は、「1」を表示する場合があります。
3. ⑧ボタンを押して、
確認を終了する
時刻表示に戻ります。



基準位置を修正する

1. リューズの位置を①にする
2. ⑧ボタンを10秒間以上押し続ける
時針が「正転→逆転→正転」と動いた後、各針と日表示が基準位置を表示します。
3. リューズの位置を①にする
4. リューズを回して、日表示を「31と1の中間」に合わせ、
時針を「12時」に合わせる
リューズを素早く回転させると、時針が連続して動きます。
リューズを少し回すと止まります。
5. リューズの位置を②にする
6. リューズを回して、秒と分を「0分0秒」に合わせる
リューズを素早く回転させると、秒針が連続して動きます。
リューズを少し回すと止まります。
7. リューズの位置を①にする
8. ⑧ボタンを押して、終了する
時刻表示に戻ります。